

高橋 伸明 議員 (自民)



交通対策について

グリーンスローモビリティおよびA-Iオンデマンド交通の実証実験の実施に向けた検討状況は。の実証運行に向け、複数の候補エリアを選定し、その実現可能性について、関係者と協議を進めている。

病児保育について

専門性が必要な病児保育の保育士は、人手不足の中でより魅力的な報酬等を提示しないと集まらないと想像できる。しかし病児保育を担う医療機関からは、現在の区からの委託料では高い時給を設定できないとの声があるが、それについて区の考えは。昨今の物価や人件費の高騰などの社会経済情勢の変化から、委託経費の見直しが必要と考えている。

教育について

不登校やいじめ防止をはじめとした諸問題に対し教職員が丁寧に向き合えるようにするためには、時間の確保が欠かせない。例えば目黒区の「40分授業午前5時間制」導入など、新たな発想に基づく取組の実施について、見解は。通知表の所見の廃止により子どもたちと向き合う時間を確保する等、区の学校や地域、子どもたちの実態に合った取組を支援していく。

郷土教育の実施に当たり、VR技術等のデジタル技術を活用することで、子どもたちがよりリアルに近づく形で品川の歴史を学ぶことができるのでは。

効果的な学びが期待できると認識しており、今後校外学習等で機会を捉え、積極的に活用していく。

松永 よしひろ 議員 (未来)



耐震化が注目されている。現状を踏まえ、今後の取組は。平成12年までに建築された新耐震木造住宅への耐震化助成に加え、令和6年度より木造住宅の耐震診断を事実無償化し、戸別訪問などによる制度の周知・啓発を行いながら耐震化支援に取り組んでいる。被害状況を確認する手段として、ドローンが活用されると思われる。区のドローンに対する体制は。防災課のドローン運航資格保有職員により、区内の公園などを使用した定期的な訓練を実施している。

公契約条例について

全ての方のウェルビーイングにつながるために公契約条例は必要だと考える。区の考えは。国の動きや他自治体の動向を注視しつつ、広くご意見を伺いながら検討を進めていく。

認知症対策について

ビデオゲーム等を使ったeスポーツは小さなお子様から大人まで一緒に楽しめ、認知症対策として活用する自治体も増えてきている。eスポーツを取り入れている施設での実績や効果は。令和6年5月末現在で合計19回の開催実績があり、認知症等の予防や参加者同士の地域交流の促進につながっていると認識している。

防災対策について

能登半島地震の教訓から、住宅の

ふるさと納税について

多くの返礼品を集めたサイトの分かりやすい説明を見たら、誰でも寄附したくなる。現在区が掲載しているサイトはどのくらいあり、今後どのように検討していくのか。現在2つのサイトで返礼品を紹介しており、令和6年度には新たに2つ増やし運営する予定だ。

一般質問

西本 たか子 議員 (無所属)



区政運営について

区職員のハラスメントで懲戒処分を公表している。通告者、被害者を擁護する措置、事情聴取を拒否する職員の対応は。ヒアリングを行い、事実関係の把握やその後の対応などを検討。相談者に不利益が生じないように配慮。

区長の小池百合子都知事への出馬要請について

東京都の自治体52の首長が出馬要請をした。小池都知事や関係者から要請があつて出馬要請をした場合、公務員の地位利用で選挙違反となる。なぜ出馬要請をしたのか。政治家個人として、23区区長有志と共に要請を行った。

いじめ防止対策推進条例改定で区長の権限が大幅に強化され、品川

区長の小池百合子都知事への出馬要請について

区長の支持者と思われる可能性が高い料亭、利権のためと思われる税金の流用はやめるべき。遺贈を受けることとなる土地・建物の資産価値を前提とすると賃借、改修事に係る費用も十分回収できるものと試算した。不動産所有者から寄附の申出があれば積極的に活用を検討を行ってきた。多角的な視点から検討を進めていく。

外郭団体のあり方と運営について

令和5年3月で閉店した築39年の旧料亭を賃借し、国際友好協会を移転する。賃貸料、工事費、光熱費等5千900万もの税金を投入。区長の支持者と思われる可能性が高い料亭、利権のためと思われる税金の流用はやめるべき。

区職員のハラスメントで懲戒処分を公表している。通告者、被害者を擁護する措置、事情聴取を拒否する職員の対応は。

区の教育の危機を強く感じる。新たな品川区モデルとは。区長部局・教育委員会の強固な連携体制で総合的かつ効果的な対策を推進していくことが品川モデルに繋がる。安全性が担保できない恐れのあるすまいるスクールの仕出し弁当の全校展開は見直し、お弁当の大切さを啓蒙すべき。アレルギー反応時の責任の所在は、個別のケースごとに違うもの。昼食時の見守り人員の増、委託職員も含めアレルギー対応研修を実施している。

一般質問

筒井 ようすけ 議員 (品改)



万全の防災対策を

マンション防災対策としてのエレベーター用防災チェアの配布の時期と配布の方法は。また、周知は。8月から受付を開始できるよう事前準備。配布方法は、おおむね9月以降にマンションにお届けする。また、周知は、広報しながら、ホームページやSNSを活用し、広く伝達するよう努める。

自治体安全保障について

国民保護法に基づく弾道ミサイルを想定した住民避難訓練は品川区で行われる予定はないのか。訓練は、国や都との連携が必要不可欠であり、地域の皆様に対して有事の際の避難や身の守り方を広報する貴重な機会であると認識。関係機関等と連携して区としての訓練の在り方を検討する。

品川区基本構想等の見直しと健全財政条例の制定を

品川区基本構想の策定から約16年、その間の社会経済状況と区政の変化があったので、森澤区長の下での新たな基本構想を策定すべき。現在の区政運営の基本スタンスは、区政のよいところを継承しつつ、時代や区民ニーズの変化に合わせて進化・発展させていくというスタンス。現在のところ、新たな基本構想を策定する予定はない。健全財政条例を策定すべき。条例を制定する考えはないが、引き続き法令等を遵守するとともに、事務事業評価による事業の改善に努め、健全財政を維持していく。

特別報酬等審議会の会議録の全面公開を

区長の給料の額、議員報酬の額について審議する特別報酬等審議会の会議録を全面公開すべき。今後、ほかの会議体の取扱いなども踏まえ、より一層の透明性の確保を図る観点から、会議録の全面公開を検討する。(その他の質問)品川区国際友好協会が料亭「秀」の店舗跡の建物を借り上げることについて